

令和7年度 働き方改革推進支援助成金(団体推進コース)取組事例

大型展示会出展による販路開拓に向けた取組み(第100回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2025出展支援)

【課題ときっかけ】

日本国内の人口減少・少子高齢化により国内市場が縮小。国内ビジネスだけでは競争が激化し、売上・利益の成長が難しく、賃上げ原資の確保も厳しい状況。
地域中小・小規模事業者の新たな販路開拓として、日本最大級の見本市への出展により収益改善を図り、賃金引上げに取組むための環境整備を目指しました。

【取組内容】

地域中小・小規模事業者の販路開拓に取組むために、令和7年9月3日(水)～9月5日(金)に東京ビッグサイトにて開催された、日本最大級のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市「第100回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2025」への出展支援を行いました。

【実施結果】

展示会名	第100回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2025
出展者	うきは市商工会会員2事業所
開催場所	東京ビッグサイト
商談件数	77件 (2社合計)

出展2企業77件の商談

【商談の状況】

龍宮株式会社(訪問者53社)

- ・睡眠に関する興味や関心度が高まっている
- ・キーワードは"リカバリー""スキンケアタオル"
- ・既存顧客は現状を打破すべく新商材を発掘中

株式会社KONOITO(来場者40名/名刺交換25件)

- ・インテリアショップ、中国での販売、ベビーアプリ、ハーブショップなど多様な商談
- ・QRコード(HP・Instagram)を活用した効率的な情報提供

【出展者アンケート】

Q1.今回の出展は役にたちましたか？

